

鼓童



- トピックス ワン・アース・ツアー2012～伝説 「鼓童」から自由になる
- アース・セレブレーション2012 ■ 佐渡のお祭り、全部みるぞ!
- ドキドキドーン・ドット(怒濤)の2週間。鼓童文化財団研修所第31期生入所
- フリートーク 内田依利

4月、約3週間にわたり行われた「鼓童ワン・アース・ツアー2012～伝説」の稽古。
中央に坂東玉三郎さん。(写真：洲崎純子)

新しい「伝説」が生まれる瞬間に、皆様ぜひお立ち会いください。

鼓童通信

2012年3月～4月

SPECIAL ACTIVITY

記者会見

三〇 打男 DADAN 記者会見

七月に開催する「打男 DADAN」の記者会見が、東京都内で行われました。坂東玉三郎さんとともに、代表の見留知弘とヨーロッパから帰国したばかりの小田洋介、坂本雅幸、中込健太、前田剛史が出席しました。
(報告：洲崎純子)



写真：洲崎拓郎

KODO VILLAGE

鼓童村

四月 交流公演稽古

初演出の小田洋介主導のもと、春の交流公演の稽古が着々と進んでおります。太鼓はもちろん、唄あり笛あり踊りあり、新曲もあります。演奏者の思いを生徒さん達に素敵な音で届けられますように。
(報告：新井武志)



写真：新井武志

た。ベテランメンバーも窓拭きや雑巾がけにとフル稼働で、芝居小屋から手作りで作る特別な舞台です。
宿根木の皆様とともに新たな息が吹き込まれた、かつての芝居小屋「宿根木公会堂」での「鼓童 佐渡特別公演」いよいよ四月二十七日より幕開けです。沢山のお客様に来ていただけますように。
(報告：上之山博文)



写真：上之山博文

お宮ちゃん 愛をもって持ちは vol.94

春暖かくなると現れる！
カメムシ
(ハチカネ・ハッピリムシ)
触角猛烈な
悪臭を放つ。

こちらが意図してなくても
触れてしまうことがある。

あまりに臭いので、みんな
素早く対処します。

その中 最近、触角を持って
外に出る人を見発見。
懐かしいおひは
大嫌いですよ。

作：宮崎正美

ON SADO ISLAND

佐渡

佐渡特別公演

四〇、十一 宿根木公会堂掃除

宿根木集落総代の石塚敏行さん曰く、「五〇年分のホコリがたまっているからな」と言われたほどの宿根木公会堂「半世紀の大掃除」を、出演メンバー、スタッフ、研修生総出で二日間取りかかりまし

MEMBER NEWS

メンバー短信

このたび、鼓童の鬼澤綾子が琉球舞踊の道を目指すために八月末で鼓童を離れることになりました。また、今海一樹が九月より舞台スタッフとして活動することになりました。兩名とも、アース・セレブレーションで舞台を締めくくります。引き続き応援の程、宜しくお願ひします。

鼓童ワン・アース・ツアー 2012～伝説 「鼓童」から自由になる

報告・写真 ● 洲崎純子



四ノ二〇 身振り手振りを交えて、きめ細かく曲のニュアンスを伝える芸術監督・坂東玉三郎さん。

舞台に見立てた稽古場に、左右に弧を描くように並べられた太鼓群。平胴太鼓の奥には西洋打楽器のティンパニーが。そして、手にはドラムスティック。玉三郎さんの発する一言一句を聞き逃すまいと神経を張り巡らせる若き演奏者たち。太鼓の音色にも叩くことにも、どこまでも探究心旺盛であれば、玉三郎さんとの稽古は進行していきます。全く気を抜けない集中力が求められる曲作りのプロセスは、十年前に初演出していただいた当時から同じです。

五月から始まる「鼓童ワン・アース・ツアー二〇一二」伝説の稽古が、約三週間にわたって行われています。なかでも、特に時間をかけているのが、初演となる新曲で、およそ二〇分に及ぶ曲です。タイトルは『カデン』と名付けられました。かつて世阿弥が観客に感動を与える力を花と説いた「風姿花伝」、あるいは音楽用語の「カデンツァ」の音にも通じ、音群の中でソリストが自由自在に戯れるイメージが膨らみます。

この曲には、ワン・アース・ツアー初参加となる準メンバー、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海が大抜擢されました。彼らが研修生二年生だった昨年秋頃から、玉三郎さんは多忙なスケジュールを縫うように何度も佐渡に通われ、すでに本番を想定した稽古を行ってきました。そして四月、ヨーロッパツアーから帰国したメンバーが揃ったところで、また最初から組み上げ、練り直すという作業の真つ最中です。

一方、昔からの定番曲も、既成の形には捕らわれません。良いと思う方法ほどんどん取り入れ、良くなければどんどん外し、またある時は、もとの型にはめ直していきます。

鼓童を初めて演出していただいた十年前に、玉三郎さんから伺った言葉が浮かんできます。「型にはまれる」っていうことは、良いことなんです。その人に「型」があるということですから。その型をすつぽり外して、柔らかくなった自分を、今度は、違う型にきゅつと入れてみる。そして、どんな型にもはまるのができる純粋な自分自身になることです」

そして初期から受け継がれてきた藍染めの半纏。新人達にとっては、この衣裳に袖を通すことはひとつの憧れであり、いわば鼓童の証。しかし、それを到達点にはしません。初めから何でも着こなせる太鼓打ちを目指します。

鼓童の草創期には、現代音楽家の故・石井眞木さんが新しい打法やリズムを伴って西洋音楽との出会いを導きました。その後も世界の音楽やアーティストから様々な発想と刺激を得て、舞台は時代毎に変化しました。芸術監督を迎え、新体制で次の時代へ一歩を踏み出した今、再び鼓童が新境地へ解き放たれる時が訪れたようです。無心に懸命に太鼓に向かう姿は決して変わることなく。

これまでの鼓童から自由になった時、果たしてどんな世界が見えてくるでしょう。この機関誌が皆様のお手元に届く頃、この「伝説」の幕が上がります。



アース・セレブレーション2012

8月17日(金)~19日(日) www.kodo.or.jp/ec

最新情報は、EC公式サイトでご確認ください。



二五回目のアース・セレブレーション「地球の祝祭」

早いもので、アース・セレブレーション(EC)も、今年で四半世紀が経過し、二五回目の開催を迎えます。

ECは一九八八年に、鼓童が佐渡に活動の拠点「鼓童村」を開村したことを機に始まりました。鼓童村設立趣意書には、私達の佐渡島への思いが次のように表現されています。

「人間はもともと自然の一部として、自然と共に呼吸し、自然と共に生きてきました。野に憩う鳥達や虫達のうた声、風にそよぐ樹々のさやぎ、岩に碎ける波濤の響き、自然の声は知らず知らずのうちに私達の体内に浸み込み、創造の原点となっていました。私達が活動の拠点として佐渡にこだわり続けているのは、人間と自然とが共存できる空間がここにはあるということに他なりません。」

節目の年になる二〇一二年。新たな気持ちで、ECの原点である、佐渡で開催するフェスティバルの可能性と意味を、皆さんと一緒に考え、創つていきたいと思えます。

メインイベントの城山コンサートでは、城山公園の自然に包まれた舞台で、鼓童が三日間、趣の異なる公演を繰り広げます。ゲストには、津軽三味線の伝統と革新を追求し続けている上妻宏光氏をお迎えし、日本の音の魅力を世界に発信していきます。

また、今年はフリンジの会場をハーバーマーケットに据えて、鼓童とたくさんのお出演者が「祝祭の庭」を彩っていきます。そして、これまで好評をいただいているワークショップに加えて、佐渡の歴史、自然、文化に歩踏み込んで体験していただく企画をお届けします。

今年も、皆さんのご来島を心よりお待ちしております。そして、皆さんそれぞれの「地球の祝祭」を描いてください。

EC総進行：菅野敦司(鼓童文化財団専務理事)

EC記事の写真：田中文太郎、西田太郎 イラスト：真砂秀朗



ECワークショップ ラインアップ

アース・セレブレーションでは、参加者がひとつの体験を共有する中で生み出される共感を大切にしたいという思いから、ワークショップを城山コンサートと並ぶECの核に据え「参加するフェスティバル」を目指しています。今年も鼓童メンバーのワークショップも盛りだくさん。また、佐渡に息づく芸能の魅力にも触れることができます。6月1日(金)よりワークショップの申込み受付を開始します。詳細は同封の申込書をご覧ください。



- ◆ あなたも大太鼓打ちに! (講師: 藤本吉利 / 鼓童)
- ◆ 千絵子流女打ちの基本 (講師: 小島千絵子 / 鼓童)
- ◆ お気軽太鼓教室 (講師: 齊藤栄一 / 鼓童)
- ◆ 三宅太鼓 (講師: 三宅島芸能同志会 / 津村親子)
- ◆ 八丈太鼓 (講師: 浅沼宏雄 / 楽鼓会)
- ◆ ヴォイス・サークル (講師: 藤本容子 / 鼓童)
- ◆ 小木おけさ 地方と踊り (講師: 小木さざなみ会)
- ◆ 浜河内鬼太鼓 (講師: 畑野地区・河内若手)
- ◆ チャッパ大好き (講師: 今海一樹 / 鼓童)
- ◆ 篠笛講座〜より良い音を求めて〜 (講師: 山口幹文 / 鼓童)

新登場!

浜河内鬼太鼓 (講師: 畑野地区・河内若手)

佐渡の郷土芸能、鬼太鼓のワークショップ。「浜河内鬼太鼓」が初登場します。軽快な太鼓のリズムと笛のメロディーにのり、二人一組で踊る躍動感あふれる鬼太鼓です。目一杯身体を動かし、かけ声をかけ、身体の底から突き上げてくるような喜びを皆で味わいましょう。(7 ページで浜河内の祭りを紹介しています。)

篠笛講座〜より良い音を求めて〜 (講師: 山口幹文 / 鼓童)

この講座は、篠笛の経験者の方を対象に、より良い音を出す方法をお伝えするものです。笛は、音質を丁寧に聴き取るために、こちらで用意する音高の揃った六本調子唄物の笛を使用させていただきます。姿勢、呼吸法など、山口幹文の音の秘密が明らかに…。ぜひ、良い音を響き合わせましょう。

久しぶりの登場!

お気軽太鼓教室 (講師: 齊藤栄一 / 鼓童)

旅のハジはかき捨て。少し位テンポがずれたって違うリズムで叩いたっていいんです。太鼓にはその人なりの楽しみ方があるはず。初めての人も10年以上のベテランさんも、皆で一緒に音を出していい汗かきましょう。

ヴォイス・サークル (講師: 藤本容子 / 鼓童)

自分の声にあらためて出会い、人の声のその人らしさに出会う。ともに声を出し合うことで生まれる、一回生起のその場の空気のあたたかさをあじわっていただきたいと願っています。声を通じて人と繋がり、響き合うことを目指したヴォイス・サークル。なんの気負いもなく声をだすこと、そして自分の声・人の声に耳を澄まし愛するときに共有しましょう。

城山ゲスト上妻宏光氏による三味線のレクチャー&デモンストレーションも開催予定! ※詳細は随時 EC 公式サイトでお知らせします。



FRINGE ハーバーマーケット内・特設ステージ、小木町内にて



25年目のアース・セレブレーションではFRINGEが海辺に飛び出します。

FRINGEは、鼓童を始め、さまざまなジャンルのアーティストが繰り広げる無料の音楽ステージです。場所は小木港に隣接する小木みなと公園。世界各地の飲食やグッズが立ち並ぶハーバーマーケットに、海辺の特設ステージが出現。リラックスしたマーケットの雰囲気を楽しみながら、開放的な海辺のライブをお楽しみください。

鼓童の特別編成ライブや、一般公募についても、さらに充実したラインアップを準備中です。昼間だけでなく、城山コンサート終了後のライブもあります。夜のハーバーもまだまだ熱い！ どうぞお楽しみに。



特別FRINGE ラインアップ

「一管風月」山口幹文 / 「三宅太鼓」三宅島芸能同志会のみなさん
「花結」小島千絵子、藤本容子、金城光枝+藤本吉利、山口幹文、鬼澤綾子
「八丈太鼓」浅沼宏雄(楽鼓会) / 「宵のゆんづる」小島千絵子、他 / 「小木おけさ流し」小木の皆さん
「佐渡の芸能」橘鬼太鼓、赤玉花笠踊り、浜河内鬼太鼓、春日鬼太鼓

ECインフォメーション * * * * *

● 6月1日(金)チケット発売

城山コンサートチケット、ワークショップの発売は6月1日(金)からです。お申し込みは、同封ECチケット申込書をご利用いただくか、またはチケット予約サイトからお申し込みください。

前売券、3日間通し券、2日券、学生券などお得な割引があります。是非お早めにお申し込みください。

● 各種募集を開始

募集要項は、EC公式サイトよりダウンロードしてご利用いただくか、実行委員会より申込書をお取り寄せください。

アルバイト/ボランティア

ECを楽しみながら、空いている時間にお手伝いいただける方を募集します。募集期間は6月1日(金)～22日(金)です。

FRINGE出演

様々なジャンルの皆さんの応募をお待ちしています。募集期間は6月1日(金)～22日(金)です。

ハーバーマーケット出店

飲食・クラブ・エスニック衣料・陶芸・アクセサリーなど様々な出店を募集します。募集期間は4月20日(金)～6月11日(月)です。

ECチケット取扱い業務を担当するスタッフを募集します。期間は2012年7月～9月です。詳細は15ページをご覧ください。

● 皆さんもECサポーターに！

ECをこよなく愛し、趣旨に賛同して下さる団体、個人の皆様のご支援をお願いします。サポーターにはAタイプ(5万円)、及びBタイプ(1万円)の2種類のプランがあり、EC公式サイトやパンフレットへの社名掲載、城山コンサート招待券などの各種特典があります。

● ECグッズ発売

ECグッズはTシャツ、長袖、シースルー・スラブ・ラウンドネックTシャツ、タンクトップなどバリエーション豊かなラインナップ。

今年はECTシャツ・キッズ(120cm)を5種類ご用意いたしました。親子でECをお楽しみください。

詳しくは同封の商品カタログや、鼓童オンラインストアをご覧ください。

● EC号(夜行バス)のご案内

朝からECをまるごと楽しめる「アース・セレブレーション号」はフェリー乗船券とセットになった東京・大阪発の夜行バスです。料金的にも大変お得ですので、是非ご利用ください。

詳しくは同封(一部地域のみ)の申込書、EC公式サイトをご覧ください。

EC公式サイトは
5月10日(木)リニューアルオープン予定
www.kodo.or.jp/ec

【お問い合わせ】アース・セレブレーション実行委員会(鼓童文化財団内)

Tel. 0259-81-4100 Fax. 0259-86-3631 (月～金 / 9:30～17:00) Email: ec-info@kodo.or.jp

「佐渡のお祭り、全部みるぞ！」第二一回 前浜地区く濱河内の祭り



↑揃いの半纏に囲まれて。左より、ローソ、青鬼、赤鬼。手前は小さい鬼（小5）。
←「戻り」は次の家につくまでの間、急坂でも畑の中でもずっと演奏されます。軽快なリズムとメロディ。笛は太鼓に遅れないよう、すぐ後ろをついて歩きます。

二〇〇七年の「蓬来貴譚」という公演を機に、濱河内の鬼太鼓と鼓童との縁が生まれました。今回は、通い続けて六年目となるスタッフの山口康子が、濱河内の祭りを紹介します。

四月三日、朝六時。急な階段の上にある河内神社でお祓いを受け、祭りが始まりました。鬼太鼓はまずは本殿の前で一打ち。大獅子は、世話人さんが歌う木遣りに導かれるように階段を下りて行きました。

濱河内の鬼太鼓を見た人は、鬼の動きとともに、まずはローソの存在に目を奪われることでしょう。黄色の帽子とチュニックのような衣装を纏い、頭には半仮面を付けています。

太鼓の前でぐるぐる回り、幣束（へいすく）を振りながら鬼を呼び込んだローソは、お尻をつきだすような滑稽なしぐさをまじえ、赤鬼と青鬼の間を、くるくるひらり。初めて見た時は、よくぶつからないものだ、このローソの動きに感心してしまいました。

獅子が到着し「どつとこーい」という掛け声とともに庭を回ってから座敷に入ると休憩。それぞれの家の、工夫をこらしたご馳走が振る舞われます。休憩があけると、ローソが幣束と、お花（ご祝儀）

を手に、孫の進学祝いや、長寿の祈願、あるいは祭りに来られない息子さんから花を預かったなど、様々な「花の口上」を述べます。お花があがるたび「ヤレヤレ！」の掛け声を合図に太鼓が始まります。

「あの人の鬼が見たい」といって花があがることもよくあります。親戚や友人に見守られ、望まれて打つ半纏の鬼は、どんなに晴れがましいことでしょう。

太鼓は「ドンコンドントコ」。笛は短いメロディの繰り返し。濱河内では、笛の筒尻を下げてはならないという教えがあり、皆さん揃って良い姿勢です。盛り上がりがあると皆が肩を組み、ラインダンスのようにして「タイショー、タイショー！」と囃し

たてます。「タイショーって何だろう？」と不思議でなりません。なのに気付けば、いつしか私も肩を組み「タイショータイショー」の一員です。

「お花どつきり」とか「千秋楽」という口上が聞こえるとおしまい。次の家へ向かう時がきました。千秋楽を打つのは衣装を着た鬼。青鬼が太鼓の前でポーズを決めると、ローソを始め皆さんが「来年、らいねくん」と節をつけて歌うように言っています。アドリブか？ と思いきや、この集落の全三〇戸ほどの一軒一軒で、毎年必ず言う慣わしだそうです。

太鼓はすぐさま担ぎ上げられ、「戻り」の太鼓と笛が演奏されます。なぜ「戻り」と言うのか地元の方におたずねしてもわかりませんでした。自分なりに「神社に戻るから」かなと想像しています。

ところで濱河内の祭りの練習は、三月半ばに始まります。まだ寒い早春の晩。神社の本殿の戸は開け放たれて、鬼がとびはね、床がダーン！ と音をたてています。

「河内若手」の皆さんは、お酒は練習後の反省会ではなく、中休みに飲みます。飲みながら獅子頭を取り出し、獅子を振る練習もして、ある意味祭り当日さながら。練習としてはこれで正しいのかも。練習が終われば、さっぱりと解散。「戻り笛」を吹きながら帰っていく練習熱心な方もいます。

四月三日は爆弾低気圧に見舞われた佐渡。降り続く雨と強風というあいにくの天候ながら「タイショータイショー！」の人の輪の中、祭りは無事に進み、いよいよ「大・大・大千秋楽」。半纏を着た皆さん、ローソ、小さい鬼、赤鬼、青鬼。祭りに関わった全員が、途切れることなく次々に鬼を打ちます。

そして、今年の筆頭世話人として、木遣りを一日歌い続けた杉山昇くんの、涙とすっかり唖れた声。祭りは万歳三唱で締めくくられました。

（文・写真：山口康子）



鼓童文化財団研修所第31期生が入所しました。

ドキドキ・ドーン・ドトーツ(怒濤)の2週間。

四月三日、研修所に新しいメンバーが加わった。新一年生の十八〜二十四歳、男性ばかりの八名である。二年生も後輩を迎える新生活への期待に顔がほころんで、見ているこちらも嬉しくなる。

さて、新一年生の二週間。基本生活の慣らし期間がある訳ではなく、もう初日からありとあらゆる初めての体験が訪れる。オリエンテーションもそこそこに、まずは祭り見学。続いて、種初用の稲の脱穀体験。種初を選び、種を蒔く。田植えが遅れないようにこの作業は来た早々にとりかかる。残った藁は叩いて、後に藁ぞうり作りを習う。そう、研修所では太鼓を叩く前に藁を叩くのが恒例だ。

次は、一本の竹を伐り出して一、二年全員で箸作り。その後、ようやく鉦の歯の研ぎを習って、角材から自分のバチを削る。はたまた、機関誌の発送作業、茶道で使う帛紗ぶくしの手縫い。柿野浦の祭りでは集落の鬼太鼓衆をもてなす料理作りは一年生に任される。その合間によろやく、太鼓・唄・笛・踊りの稽古が始まる。溢れないように、自分の身体に留めてくれよ。人間味豊かな魅力ある男性になって太鼓の音を響かせてくれよ。今はその為の土台作りだからね…と願いつつ見守る四月の私達である。(報告：千田倫子)

写真右：初日のオリエンテーション。二年生が、同部屋で面倒をみる後輩が決まり、よろしく！と握手。「頼もしい先輩になれるか、少し不安。でも全力で一年生に伝えていきたい。」
写真左上から：四月三日、入所の日。柿野浦バス停に降り立つ。／これから苦楽を共にする相棒となるバチを作る。／初めて太鼓を叩く日。二年生は去年の自分を思い出し初心に帰る日。／四月十五日、柿野浦の鬼太鼓。二年生の晴れがましい鬼の姿に、来年の自分を重ねる。

写真：石原泰彦、西田太郎、洲崎純子



小木祭りにて

フリートーク

「平凡人間」内田依利



舞台上に上がり始めて3年が経ち、4年目に突入しました。

普通家庭に生まれ育ち、平凡だったはずの私は今、こんな非凡な人の集まる世界におります。普通の人のハレの日とケの日が逆転しているこの生活。毎日が祭り並みのテンションでの稽古、生活、ツアー。始めはそのことすら分からず、普通が何かも分からず、朝から晩まで目の前のことに必死になり、寝る直前まで何かを考え、寝ると言うのはまぶたが意識を超えて閉じる行為だと勘違いしておりました。

近頃やっと、一日の中にはリズムが必要だと実感しております。気がつくのに3年、遅すぎる!!

平凡人間の私が、こんなキラキラした世界にいるなんて大変なこと。ついていけなくて、言われてもわからなくて、やりたくても追いつかなくて悔しいことだらけ。プレッシャーに負けそうになり、いつもギリギリで焦ってばかりで甘えそうになることもあり。どこにいるのか、行きたいのかわからなくなる時もあり。今精神科に行ったら、数えきれない程の病名をつけられるんじゃないかと思う時もあり。



カナダに留学中



研修所入所当日、見事な坊主頭



EC 送り太鼓

でも、ここで毎日太鼓を打つことで、いのちが輝く。ほんの一つ、何か小さなかけらを発見したとき、見える世界が変わる。それはすぐに次のダメダメ波にさらわれるのだけど、それが積み重なると、いつの間にか随分違う風景の場所に立っていることに気がきます。そこは身軽な場所。

一つ見つける度に沢山の余計なものを手放しても大丈夫なことに気がきます。それが剥けて剥けて、魂だけが残る場所に早く行きたい。

普通の人な私が、ここで太鼓を打ち、舞い、歌うことができるのは、生きるっていう魂が誰にでもあるからです。やるかやらないかというだけ。

私が留学したのも、研修所に行ったのも、坊主にしたのも、ただやるかやらないかというだけ。その勢いだけできた3年間。

ここからは、一度深呼吸をして、一歩ずつ確実に、新たな世界へ踏み出していきたい!

内田依利(うちだ・えり) 1986年3月15日生まれ 愛知県一宮市出身

2007年研修所入所、準メンバーを経て、2010年よりメンバー。太鼓、踊りなどを担当。

2010年は新人ながらパリオペラ座「Kaguyahime 輝夜姫」への出演者に抜擢され、世界の檜舞台を経験。ワン・アース・ツアーでもセンターで担ぎ桶のポジションをまかされるなど、最近の鼓童の写真の真ん中を飾る女性メンバー。(今年の新年号の表紙も依利です)

長身でスリムな体躯と中性的な雰囲気、に入った当初は「男にしたい」と言われたり、豪儀な言動と織田信長の地元でもあることから「おやかた」とも呼ばれ、先輩からも頼りにされる存在。高校時代にカナダに留学、英語も堪能。学生時代はソフトボール部に所属(主将でショート!)、坊主頭の写真(研修所入所当日)は白球を追いかける清々しい姿を彷彿させるものがある。転んで顎を縫ったり(抜糸はツアー中のイスラエルでした…)、稽古のしすぎで声が出なくなったり、皆の心配と期待を集め、なくてはならない存在である。

2012年は交流公演と、秋は小編成での海外ツアーに同行、新たな挑戦も多い年になりそう。天性の勤のよさに経験と依利らしさを少しずつ加えて、ますますの成長を期待される。

(写真:見留知弘、西田太郎、今海一樹、ほか)

KODŌ 公演情報

託…託児あり 先…鼓童の会会員先行予約あり 指…全席指定 自…全席自由

(4月23日現在)

ワン・アース・ツアー ～伝説 5～6月

5/12(土) 東京都大田区

大田区民ホール・アプリコ大ホール
JR「蒲田」駅東口から徒歩約3分
17:45開場 18:30開演
前・当共 4,000円 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) 大田区民ホール・アプリコ
Tel. 03-5744-1600

5/16(水) 東京都北区

北とぴあ さくらホール
JR「王子」駅北口から徒歩約2分。
東京メトロ南北線「王子」駅5番出口
18:00開場 18:30開演
前・当共 5,500円 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) tvk チケットカウンター
Tel. 045-663-9999

鼓童 Tel.0259-86-3630
車椅子席のご購入は(財)北区文化
振興財団(Tel. 03-5390-1221)へお
申し込みください。(数に限りがあります。)

5/19(土) 埼玉県熊谷市 完売

熊谷文化創造館さくらめいと「太陽の
ホール」
JR高崎線「籠原」駅南口より1km。
臨時無料バスあり(籠原駅南口⇄さくら
めいと。公演前後に運行)車:国道
17号「自衛隊入口交差点」より2km。
国道140号バイパス「武体西交差点」
より2km。無料駐車場400台
17:30開場 18:00開演
S席 4,500円 A席 4,000円 指
未就学児の入場は不可 託 有料、予約
制。ことぶきキッズルーム Tel. 048-532-
2916 受付(月～金 10:00～16:00)
問) さくらめいとチケットセンター
Tel. 048-532-9090

5/20(日) 東京都千代田区

東京国際フォーラム ホールC
JR・東京メトロ「有楽町」駅より徒歩3
～5分
18:00開場 18:30開演
前・当共 S席(1F、2F、3F前) 6,500
円 A席(3F後方) 4,500円 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) 東京音協 Tel. 03-5774-3030

5/24(木) 長野県長野市

ホクト文化ホール
JR「長野」駅から徒歩15分
18:00開場 18:30開演
S席 5,000円 A席 4,500円 B席 3,500
円 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) テス・カルチャーセンター
Tel. 026-223-8875

5/26(土) 大阪府大阪狭山市

SAYAKAホール(大)
南海高野線「大阪狭山市」駅より徒
歩3分
18:00開場 18:30開演
前 4,500円 当 5,000円 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) SAYAKAホール
Tel. 072-365-8700

5/28(月) 和歌山県田辺市

紀南文化会館 大ホール
JRきのくに線「紀伊田辺」駅より徒
歩15分
18:00開場 18:30開演
前・当共 4,000円 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可 託 1,000円
問) 田辺市教育委員会 文化振興課
Tel. 0739-26-9943

5/30(水) 愛知県額田郡幸田町

幸田町民会館
JR「幸田」駅より徒歩30分。岡崎イ
ンターより車で約20分
18:30開場 19:00開演
前 5,000円 当 5,500円 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) 幸田町文化振興協会
Tel. 0564-63-1111

5/31(木) 三重県四日市市

四日市市文化会館 第1ホール
近鉄名古屋線「四日市」駅徒歩10分
18:00開場 18:30開演
前・当共 S5,000円 A4,000円 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可 託 公演の2
週間前まで予約、1人1,000円
問) 四日市市まちづくり振興事業団
Tel. 059-354-4501

6/1(金) 京都府長岡京市

京都府長岡京記念文化会館
阪急京都線「長岡天神」駅下車、西
へ徒歩6分。JR東海道本線「長岡京」
駅下車、西口より阪急バス
18:00開場 18:30開演
前 S席 4,500円 A席 4,000円
当日は各500円増 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) 京都府長岡京記念文化会館
Tel. 075-955-5711
車椅子席のご購入は文化会館にお申し
込みください。

6/3(日) 兵庫県神戸市

神戸国際会館こくさいホール
「三ノ宮」駅より徒歩5分
17:00開場 17:30開演
前・当共 5,500円 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) 神戸国際会館 Tel. 078-231-8162

6/4(月) 大阪府摂津市

摂津市民文化ホール
阪急「摂津市」駅より徒歩5分。JR「千
里丘」駅、大阪モノレール「摂津」駅
より徒歩10分。
18:30開場 19:00開演
前 4,000円 当 4,300円 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) 摂津市民文化ホール
Tel. 072-635-1404

6/7(木) 香川県高松市

サンポートホール高松 大ホール
JR「高松」駅より徒歩1分
18:00開場 18:30開演
前・当共 4,500円 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) 岡山県音楽文化協会
Tel. 086-224-6066

6/8(金) 高知県高知市

高知県立県民文化ホール
土佐電鉄市内線「県庁前」駅より徒
歩3分
18:00開場 18:30開演
前 5,000円 ※学生 4,000円 指
当日500円増。学生(小学生～大
学生)は定価で購入、公演当日に学生証
など年齢確認ができるものを持参すれば

(4月23日現在)

1,000円返金。
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) デューク Tel. 088-822-4488

6/10 (日) 愛媛県八幡浜市
八幡浜市文化会館ゆめみかん
JR「八幡浜」駅より伊予鉄バスで30分(三島神社前下車) 徒歩3分。「八幡浜」駅より車で15分。松山より車で1時間30分
14:30 開場 15:00 開演
前1階指定席 4,500円 2階学生席 2,000円(自由席、中・高校生のみ)
当日は各500円増
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) 八幡浜市文化会館ゆめみかん
Tel. 0894-36-3040

6/12 (火) 岡山県津山市
津山文化センター
JR「津山」駅よりごんごバス9分。徒歩20分
18:30 開場 19:00 開演
前S席 4,000円 A席 3,500円 学生 2,000円(A席のみ)
当S席 4,500円 A席 4,000円 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可 記 要予約
問) 津山文化振興財団
Tel. 0868-24-0201

6/13 (水) 岡山県高梁市
高梁総合文化会館
JR「備中高梁」駅下車徒歩約7分
18:00 開場 18:30 開演
前S席 5,000円 A席 4,000円
当日は各500円増 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) 高梁総合文化会館
Tel. 0866-22-1040

6/16 (土) 岐阜県下呂市
下呂交流会館アクティブ 泉ホール
JR「下呂」駅から車で約7分
18:00 開場 18:30 開演
前・当共 4,000円
高校生以下 3,000円 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) 下呂交流会館
Tel. 0576-25-5000

鼓童 交流公演

5/12 (土) 福岡県糟屋郡
サンレイクかすや・さくらホール
(粕屋町駕与丁1丁目6-1)
福北ゆたか線「長者原」駅より徒歩10分
18:00 開場 18:30 開演
出演: 鼓童、粕屋太鼓 ガイアの響(ワークショップ発表)
前・当共 大人 3,500円 小人(4歳~中学生) 2,500円(税込) 指
4歳未満のお子様のご入場はご遠慮願います。
チケット発売中
チケット取扱い) サンレイクかすや
Tel. 092-931-3309
粕屋太鼓・久我 Tel. 092-939-0001
(自宅) Tel. 090-1976-7923 (携帯)
問) 和太鼓タートル Tel. 0948-29-2560
(月~金 10:00~19:00)
サンレイクかすや Tel. 092-931-3309

小島千絵子の世界 ゆきあひ ~清姫~

5/16 (水) 新潟県佐渡市
アミューズメント佐渡 はまなすホール
18:00 開場 18:30 開演
出演: 小島千絵子(踊り、太鼓)、木村俊介(篠笛、三味線、音楽監督)、池上眞吾(箏)、西田ひろみ(バイオリン)、池田友安子(パーカッション)、西野貴人(和太鼓)
衣装デザイン: 時広真吾
前 一般 3,000円
学生(小・中・高) 2,000円
当日各300円増し 指
未就学児の入場はご遠慮ください。
チケット発売中
チケット取扱い) 鼓童チケットサービス
Tel. 0259-86-2330
たたこう館 Tel. 0259-86-2320
アミューズメント佐渡 Tel. 0259-52-2001
Cafe 一葉 Tel. 0259-57-2700
協力) Jazz Dance Studio PAL

藤本吉利ゲスト出演

5/19 (土) 静岡県浜松市
「第4回 浜松太鼓祭 2012 太鼓尊塾 Produce」
浜松市福祉交流センター
17:30 開場 18:00 開演
出演: 藤本吉利(鼓童)、三宅島芸能同志会、加藤拓三、立川志の吉、太鼓尊塾(一心・鼓雪・son-go-ku^)
前 2,500円 当 2,800円 指
3歳以上有料
チケット発売中
問・チケット取扱い) エンボス
Tel. 053-412-1010

藤本容子ソロコンサート 「花のうてなに」

5/20 (日) 栃木県壬生町
壬生寺保育園 2F ホール
14:10 開場 14:30 開演
15:30 終演(予定)
1,500円
問) 壬生寺保育園
Tel. 0282-82-0811
お問い合わせ期間: 5月15日(火)まで
(土、日を除く。9:00~17:00の間でお願いします。)

ロレックス presents 鼓童「打男 DADAN」

演出: 坂東玉三郎
特別協賛: 日本ロレックス株式会社

7/2 (月)-4 (水) 東京都港区
赤坂 ACT シアター
東京メトロ千代田線「赤坂」駅徒歩1分
2日 18:30 開場 19:00 開演
3,4日 13:30 開場 14:00 開演
前・当共 S7,500円 A5,500円 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) 打男首都圏チケットセンター
Tel. 0570-00-3117
(平日 10:00~18:00)

託…託児あり 先…鼓童の会会員先行予約あり 指…全席指定 自…全席自由

(4月23日現在)

7/7(土), 8(日)

神奈川県横浜市

KAAT 神奈川芸術劇場ホール
みなとみらい線「日本大通り」駅徒歩5分。JR・横浜市営地下鉄「関内」駅徒歩15分
7日 17:30 開場 18:00 開演
8日 13:30 開場 14:00 開演
前・当共 S7,500円 A5,500円 指
チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) 打男首都圏チケットセンター
Tel. 0570-00-3117
(平日10:00～18:00)

7/10(火) 愛知県名古屋市

日本特殊陶業市民会館フォレストホール
(※7/1より名称変更。現・中京大学文化市民会館(名古屋市民会館))
地下鉄名城線「金山」駅から徒歩1分。
JR中央本線・東海道本線・名鉄本線「金山」駅から徒歩5分
18:00 開場 18:30 開演
前・当共 S6,500円 A5,500円 B4,500円 指 5/7(月) 発売
未就学児の入場は不可
問) 中日劇場 Tel. 052-263-7171

7/14(土) -16(月・祝)

熊本県山鹿市

八千代座
JR「玉名」駅より山鹿行産交バス利用40分
直通バス: 博多駅筑紫口 11:00 → 八千代座 12:45 / 八千代座 17:00 → 博多駅 19:00 頃着予定
13:00 開場 14:00 開演
前・当共 S 7,500円 A 席 5,500円 指 チケット発売中
未就学児の入場は不可
問) 八千代座公演事務局
Tel. 0968-43-0202

7/20(金) -22(日)

京都府京都市

南座
京阪電鉄「祇園四条」駅よりすぐ。阪急電鉄「河原町」駅徒歩3分
13:30 開場 14:00 開演
前・当共 一等 7,500円 二等 5,500円 指
5/20(日) 発売
未就学児の入場は不可
問) チケットホン松竹
Tel. 0570-000-489

鼓童 佐渡特別公演 〈夏〉

7/6(金) -16(月・祝)

全10回公演(7/11は休演)
新潟県佐渡市
宿根木公会堂(小木地区)
14:30 開場 15:00 開演 16:00 終演(予定)
前 3,500円
小人(4才～小学生) 1,500円
当日は各300円増し 指
鼓童の会会員特別価格: 大人 3,000円 小人 1,000円
※会員特別価格は前売りのみです。
定員各回約150名。定員に達し次第販売を終了します。
3才までの乳幼児は、無料でご入場いただけます。
5/10(木) 一般発売
問) 鼓童チケットサービス
Tel. 0259-86-2330(月～金/9:30～17:00)

小島千絵子

ゆきあひのんた!ライブ in 周南

8/25(土) 山口県周南市

周南市民会館 大ホール
(Tel. 0834-22-8650)
出演: 小島千絵子(踊り、和太鼓)、博之丞(唄、鳴り物)、森美和子(篠笛、能管)、西野貴人(和太鼓)、町元健太(和太鼓)、鬼澤綾子(和太鼓、踊り)
18:00 開場 18:30 開演
前 3,000円 高校生以下 1,000円
当日各500円増 指
※東日本大震災の災害遺児にチケット代の5%を寄付します。
チケット取扱い) 周南市民会館、周南市文化会館、スターピア下松、演奏堂
問) 実行委員会 江本保
Tel. 090-8606-6543

鼓童&タイコース・イン・コンサート オーストラリア

ツアー期間は2012年9月16日～28日(予定)。
他の公演地は、後日発表予定です。

9/22(土) オーストラリア首都特別地域、キャンベラ

Canberra Theatre Centre
19:00 開場(予定) 19:30 開演
チケット発売中

9/24(月) ビクトリア州メルボルン

Hamer Hall, Arts Centre Melbourne
19:00 開場(予定) 19:30 開演
チケット発売中
問) Tel. 1300 182 183

9/26(水) ニュー・サウス・ウェールズ州ニューカッスル

Civic Theatre Newcastle
19:00 開場(予定) 19:30 開演
チケット発売中
問) Tel. (02) 4929 1977

9/27(木), 9/28(金)

ニューサウスウェールズ州シドニー
City Recital Hall
19:00 開場(予定) 19:30 開演
チケット発売中

ワン・アース・ツアー ～伝説 9～10月

9/9(日) 新潟県柏崎市 先

柏崎市文化会館アルフォーレ
JR信越本線「柏崎」駅徒歩7分
13:30 開場 14:00 開演
前・当共 4,500円 指
6/17(日) 発売
未就学児の入場は不可 託
問) 柏崎市文化会館アルフォーレ
Tel. 0257-21-0010

9/11(火) 岩手県葛巻町

葛巻町社会体育館
問) 葛巻町教育委員会
Tel. 0195-66-2111(内線270)

9/12(水) 岩手県北上市 先

北上市文化交流センターさくらホール
JR「北上」駅より車で10分。東北自動車道「北上・江釣子」I.C.より車で10分
18:30 開場 19:00 開演
前・当共 1,2階席 4,000円 ペア 3,500円×2枚(ペア券取り扱いはさくらホールのみ) 3階席 2,000円 指
6/24(日) 発売
未就学児の入場は不可
問) 北上市文化交流センターさくらホール
Tel. 0197-61-3500

(4月23日現在)

9/14 (金) 山形県山形市 先

シベールアリーナ
JR (山形新幹線) 「かみのやま温泉」
駅より車で15分、「山形」駅より車で
20分、路線バスあり
18:00 開場 18:30 開演
前・当共 4,000円 指
6/8 (金) 発売
未就学児の入場は不可
問) シベールアリーナ
Tel. 023-689-1166

9/15 (土) 福島県郡山市 先

郡山市民文化センター大ホール
東北新幹線「郡山」駅より徒歩20分、
車で5分。バスは11番より「池の台」
経由の各路線で「文化センター」下車
18:00 開場 18:30 開演予定
前・当共 一般 4,500円 学生・車椅子
2,250円 指
6/10 (日) 発売
未就学児の入場は不可
問) 郡山市民文化センター
Tel. 024-934-2288

9/16 (日) 茨城県ひたちなか市 先

ひたちなか市文化会館
JR 常盤線「勝田」駅より徒歩15分
18:00 開場 18:30 開演
前 4,000円 当 4,500円 指
6/16 (土) 発売
未就学児の入場は不可 託 公演の1
週間前まで申込、1人1,000円
問) ひたちなか市文化会館
Tel. 029-275-1122

9/20 (木) 静岡県静岡市清水区 先

静岡市清水文化会館マリナート大ホール
東海道線「清水」駅みなと口徒歩3分
18:00 開場 18:30 開演
前 5,000円 当 5,500円 指
6/9 (土) 発売
4才以下入場不可
問) エンボス Tel. 053-412-1010
静岡第一テレビ Tel. 054-283-8115

9/23 (日) 愛知県扶桑町

扶桑文化会館
名鉄犬山線「扶桑」駅下車、西へ徒
歩10分
16:30 開場 17:00 開演
前・当共 S席 4,500円 A席 3,800円
指
6/2 (土) 発売
問) 扶桑文化会館 Tel. 0587-93-9000

9/26 (水) 滋賀県彦根市 先

ひこね文化プラザ グランドホール
JR 東海道 (琵琶湖) 線「南彦根」駅
より徒歩25分、車で5分
18:15 開場 19:00 開演
前・当共 1階席 4,500円 2階席 3,500
円 指
6/10 (日) 発売
未就学児の入場は不可 託 9/15 (土)
までに申込み、1人1,000円
問) ひこね文化プラザチケットセンター
Tel. 0749-27-5200

9/27 (木) 大阪府茨木市 先

茨木市市民会館(ユーアイホール)大ホ
ール
JR 東海道本線「茨木」駅より東へ徒
歩10分、阪急京都線「茨木市」駅よ
り西へ徒歩10分
18:30 開場 19:00 開演
前・当共 一般 4,000円 65才以上・障
害者及びその介助者 3,500円 青少年
(24歳以下) 2,000円 指
6/27 (水) 発売
未就学児の入場は不可
問) 茨木市文化振興財団・文化事業
係 Tel. 072-625-3055

9/30 (日) 兵庫県養父市

養父市立ビバホール
JR 「八鹿」駅より車で5分
18:30 開場 19:00 開演
前 3,500円 当 4,000円 指
8/8 (水) 発売
未就学児の入場は不可 託
問) 養父市立養父公民館
Tel. 079-664-1141

10/2 (火) 鳥根県松江市

鳥根県民会館 大ホール

10/3 (水) 鳥取県鳥取市

鳥取市市民会館

10/6 (土) 山口県下関市

下関市菊川ふれあい会館 アブニール
山陽本線「小月」駅よりバスで25分(西
市方面田部下車)
18:00 開場 18:30 開演
前 1階 S席 5,500円 A席 5,000円
2階 4,500円 当日各 500円増 指
7/14 (土) 発売
未就学児の入場は不可 託
問) 第5回 鼓童きくがわ公演事務局
笹山 Tel. 090-4692-5217

10/7 (日) 福岡県北九州市

北九州芸術劇場 中劇場
JR 「西小倉」駅より徒歩3分、「小倉」
駅より徒歩10分
時間未定
前 一般 5,000円 学生 2,500円
当日各 500円増 (予定) 指
8/5 (日) 発売予定
未就学児の入場は不可 託
問) 北九州市芸術劇場
Tel. 093-562-2655

10/8 (月・祝) 長崎県雲仙市

ハマユリックスホール
18:00 開場 18:30 開演
前 4,000円 当 4,500円
7/5 (木) 発売予定
未就学児の入場は不可
問) 雲仙市教育委員会
Tel. 0957-37-3113

10/12 (金) 宮崎県宮崎市

メディアキット県民文化センター (宮崎県立
芸術劇場)

10/13 (土) 鹿児島県鹿児島市

宝山ホール

10/21 (日) 長野県軽井沢町

軽井沢大賀ホール
JR 長野新幹線・しなの鉄道「軽井沢」
駅下車、北口より徒歩7分
15:30 開場 16:00 開演 (予定)
前・当共 S5,500円 A4,500円 B(立見)
3,000円 W(合唱席) 3,000円 指
7月上旬発売予定
未就学児の入場は不可
問) 軽井沢大賀ホール チケットセンター
Tel. 0267-31-5555

鼓童の会

チケット先行予約のご案内

先 のマークがある公演については、
一般前売りに先がけて鼓童の会会員の
皆さまへ「先行予約」を行います。
ご案内を同封しておりますので、ご確
認ください。

この後も先行予
約は決まり次第、
随時ご案内いた
します。



鼓童からのお知らせ

鼓童グッズ 春の新商品

鼓童ツアーTシャツ2012

黒地に赤色のプリント。前面に「鼓童」、背面に「KODO」のロゴ、とシンプルなデザインに仕上げました。

鼓童手ぬぐい「雲巴」「伝説」

好評いただいております「雲巴」の柄は紺色で、ポスターデザインをあしらった「伝説」は渋めの赤で登場です。



鼓童グッズ 春の新商品

鼓童ツアーTシャツ2012

価格：3,000円

鼓童の会会員価格：2,700円

シャツ色：黒 プrint色：赤

素材：綿100% サイズ：XS、S、M、L、XL

発売：5月上旬予定

鼓童手ぬぐい「雲巴」「伝説」

価格：各1,500円

鼓童の会会員価格：各1,350円

素材：綿100% サイズ：約36cm × 91cm

発売：5月上旬予定

DVD「鼓童 焔の火」

価格：5,000円

鼓童の会会員価格：4,500円

時間：106分/リージョンコード：ALL（全世界）

仕様：ステレオ、5.1chサラウンド

製品番号：OD-007 販売元：音大工

発売：5月10日

価格はすべて税込みです。

お求めは便利な「鼓童オンラインストア」で

<http://kodo.or.jp/store/>

鼓童手ぬぐい「伝説」



鼓童手ぬぐい「雲巴」

DVD「鼓童 焔の火」5月10日発売
鼓童オンラインストア、または
鼓童公演会場でお求めください。

鼓童グッズのお問い合わせはこちらまで
Tel. 0259-86-3630 (販売部)

鼓童と和太鼓の仲間たち それぞれの祭り音 —まつりね—

出演：鼓童、日本航空高等学校 太鼓隊、女川潮騒太鼓轟会

日時：6月19日(火) 17:45開場、18:30開演

会場：サンデーホール 大ホール(東京都港区赤坂1-13-1)

交通アクセス：南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)徒歩約5分

銀座線・南北線「溜池山王」駅(13番出口)徒歩7～10分

料金：S席4,500円、A席3,500円、B席2,500円

※チケットの送料・手数料として1回のご注文につき400円が別途かかります。未就学児のご入場はできません。

申込・問 認定NPO法人 難民を助ける会 Tel. 03-5423-4511 (電話受付時間：月～土10:00～18:00) <http://www.aarjapan.gr.jp/>

東日本大震災
被災地復興支援チャリティコンサート
鼓童と和太鼓の仲間たち
それぞれの祭り音

東日本大震災の各被災地で意欲的に祭りが開催されています。心を一つにして「祭り」をテーマにした和太鼓のチャリティコンサートに鼓童も出演します。女川潮騒太鼓轟会や日本航空高等学校太鼓隊の演奏もあります。

このコンサートの収益はすべて認定NPO法人「難民を助ける会」の東日本大震災復興支援活動にあてられます。

鼓童塾〜齊藤栄一の太鼓篇

太鼓は、バチを振り落せば音を返してくれる、単純な楽器です。しかしだからこそ、物理的に叩くだけでは人の心に響きません。バチを落とす瞬間のその人の在り方が、太鼓を生かし、人の心と心を繋げていくのだと思います。

鼓童文化財団研修所(廃校になった中学校の木造校舎)で、研修生の一日のスケジュールを追体験していただきながら、太鼓三昧の四泊五日。鼓童の元氣印・齊藤栄一塾長が、皆さんの心と身体を採みほぐし、解きほぐし、素直な自然体に導きます。

難しい技術訓練はなく、太鼓未経験の方も大歓迎。経験者の方には、感動する太鼓とは何か、そのヒントが散りばめられています。

さあ最終日、どんなあなたと、どんな太鼓が生まれているのでしょうか。

ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

鼓童塾〜齊藤栄一の太鼓篇

日程：10月31日(水)～11月4日(日) 4泊5日
 場所：新潟県佐渡市柿野浦 鼓童文化財団研修所
 指導：齊藤栄一(鼓童)、日本語で進行します
 費用：55,000円(宿泊費・バチ代込み)

※鼓童の会の会員の方は、50,000円

対象：15歳以上の男女(2名以上のグループ参加は不可)

募集人員：20名

応募方法：ハガキにて(メールは不可)、「鼓童塾 齊藤栄一の太鼓篇希望」と明記し、氏名・フリガナ・住所・年齢・性別・連絡用メールアドレス又は電話番号・職業・音楽経験・鼓童の会の方は会員番号・何でこの塾をお知りになったかをお書きの上、ご応募ください。応募者多数の場合、選考させていただきます。7月20日頃に参加の可否をご連絡いたします。

送り先：〒952-0611 新潟県佐渡市小木金田新田148-1

鼓童文化財団 担当：千田(ちだ) Tel. 0259-81-4100

応募締切：6月30日(土) 当日消印有効



写真：メラニー・テイラー



鼓童スタッフ募集

太鼓芸能集団「鼓童」の公演活動ならびに創造活動全般の企画制作を行っている株式会社北前船でスタッフを募集いたします。

募集する業種は左記の2種で、いずれか1名を採用する予定です。

- (1) 国内、海外公演の営業
- 同、制作(ツアーマネージャー業務ほか)
- (2) 国内、海外広報宣伝

新しい体制でスタートした31年目の鼓童。ますます広がる日本〜世界へのネットワークの中で、鼓童の未来と一緒につくっていきましょう！

鼓童スタッフ募集

募集条件：英語での実務経験のある方、普通免許
 雇用形態：試用期間を経た後 有期の契約社員
 勤務地：新潟県佐渡市(佐渡在住、ツアー同行あり)
 詳細についてはお問い合わせください。
 問：総務経理本部 新井和子
 Tel. 0259-86-3630

ECスタッフ募集

アース・セレブレーション事務局では左記のとおりアルバイトを1名募集いたします。業務の内容はECのチケットの販売、接客、事務作業などです。詳細についてはお問い合わせください。



EC スタッフ募集

募集人員：1名
 募集条件：佐渡在住の方
 期間：2012年7月～9月(※ご相談に応じます。)
 雇用形態：アルバイト 時給：700円
 勤務地：鼓童事務所(佐渡市小木金田新田)及びアース・セレブレーション会場
 問：鼓童文化財団内EC事務局
 チケット担当 山口康子 Tel. 0259-81-4100

今月の付録

- ◎ワンアースツアー(一〇三)伝説
- ◎先行予約のご案内(会員のみ)
- ◎鼓童商品カタログ

- ◎ECチラシ・チケット申込書
- ◎EC号申込書(一部地域のみ)
- ◎鼓童かわら版(佐渡島内のみ)

◆松尾芸能賞授賞式が行われました◆



写真：洲崎拓郎

3月29日、松尾芸能振興財団主催「第33回松尾芸能賞」授賞式が行われました。各界で著名な芸能者の方々と共に、鼓童は「邦楽優秀賞」をいただきました。写真は財団理事長の松尾昌出子氏と大賞の三谷幸喜氏はじめ受賞された方々です。

写真左から 清元栄吉氏(邦楽)、国本武春氏(演芸)、千昌夫氏(歌謡)、白石加代子氏(演劇)、
 松尾昌出子氏、三谷幸喜氏(演劇)、安奈淳氏(演劇)、鼓童(邦楽)、中村勘九郎氏(演劇)

鼓童についての最新情報は、ホームページをご覧ください。

<http://www.kodo.or.jp>

鼓童事務所へのお問い合わせはこちらへ。

Tel. 0259-86-3630 (代) / Fax. 0259-86-3631
 Email: heartbeat@kodo.or.jp

鼓童文化財団：「芸術文化の振興」「地域社会の活性化」という二つの大きな目的を掲げ、研究所の運営、伝統文化の調査研究、アース・セレブレーションの企画運営等の各種事業を推進しています。皆さまのご支援が活動への貴重な力になります。ぜひ鼓童文化財団の活動を応援ください。郵便振替口座 [00690-9-25829 (財) 鼓童文化財団] まで。クレジット決済が可能なお申込書も用意しております。
 担当：山口康子 Tel. 0259-81-4100 Email: zaidan@kodo.or.jp

鼓童の会：鼓童の活動に興味のある方ならどなたでも参加できます。英語でのサービス「Friends of Kodo」もあります。入会希望の方には資料と共に月刊鼓童見本誌をお送りさせていただきます。
 担当：大井キヨ子、齋藤直美 Tel. 0259-81-4100 Email: friends@kodo.or.jp

株式会社北前船：北前船は、鼓童公演、ソロ・特別編成公演、ワークショップ講師派遣などの企画制作、商品開発・販売業務を行います。和太鼓などの楽器、CD・ビデオ、鼓童関連グッズ、書籍などは鼓童ホームページ内「鼓童オンラインストア」でお求めいただけます。

公演、ワークショップ担当：営業制作部 Email: heartbeat@kodo.or.jp
 楽器、鼓童グッズ販売担当：眞貝祐子 Email: store@kodo.or.jp
 Tel. 0259-86-3630 鼓童オンラインストア <http://www.kodo.or.jp/store/>

研修生募集：鼓童では次代を担う才能を必要としています。あなたの可能性を試してみませんか？

担当：石原泰彦 Tel. 0259-28-2999 Email: kenshujo@kodo.or.jp
 ※研修所へのお問い合わせは、出来るだけ Email をご利用ください。

▼先月号の自分の愛読書を再読し、テンペラ画を描こうと、材料を揃え、下地を作り、絵の具まで作ったのに、怒濤のツアー準備でその後が続きません。鼓童村の中に素敵なアトリエもひっそりと開設しています。(摺)

※テンペラ画：卵と顔料を混ぜて絵の具を作る古くからの技法で、細密な描写が可能。

▼佐渡特別公演で研修生が着る半纏を、千絵子さんやキヨ子さんに教わりながら作っています。昔、必要に迫られて本を見ながら舞台衣装を縫っていたことが蘇ってきました。できないと思っていたことが、できるようになると、嬉しものです。技術が身に付いた後は、ゆっくり手をかけて自分のを作ろうと。(備)

▼人生初声が出ない状況を体験しました。そういう風邪が流行っていたようで、声が回復したら咳が残って…。鼓童村のマスク人口がやたら増えてしまいました。最初は花粉なのか黄砂なのか、いろいろなものの飛散する昨今、そんなものに負けない体力を作っておかねばと痛感しております。(美)

▼「佐渡のお祭り、全部みるぞ!」。写真をよくご覧ください。浜河内の祭りをこよなく愛するもう一人の鼓童メンバの姿が。ヨーロッパツアーから帰った今海一樹に「お帰りのさい」を言ったのは、やっぱり今年も河内神社でした。(康)

▼玉三郎さんを芸術監督に迎えた四月は、様々なマスコミの方が取材に来てくださいました。遠く佐渡までお誘いするのはなかなか難しいのですが、百聞は一見にしかず、ぜひ空気を感じてくださいと説得します。鼓童への理解を深めてくださると同時に、最高の季節を迎えた佐渡での滞在は、多忙な皆さんの心と身体を癒すのにも一役買ったようです。(す)